

新しい自分発見！ チャレンジワーク



箱詰め作業中(敷島堂)



会話も弾みます(行幸小学校)



幼稚園児との触れ合い(牛窓西幼稚園)



取材は緊張します(飯山農園)



商品は大切に扱います(敷島堂)



トレイをふいて、清潔に(敷島堂)



刀剣博物館横のふれあい物産館で作業の手伝い



ハムを切って調理中(リトルマーメイド)

チャレンジワークとは、中学生が実際の仕事場に行き、望ましい職業観や労働観を育て、将来の生き方を考える学習のことです。職場体験を通しての目的は、職場での人々とのふれあいを通して、社会人としての知識と教養を身に付けるとともに地域社会の一員としての自覚を深め、地域に貢献しようとする意欲を高めること。さらに、職業に対する情報や職場での体験などをまとめ、発表する能力を養うことができます。

11月16～18日の三日間、市内の中学2年生402人が、市内外の126の事業所で、職場体験。瀬戸内市役所広報情報課でも長船中学校の2年生二人が広報取材・編集など広報誌づくりにチャレンジしました。

「新しい自分発見！チャレンジワーク」は二人が作りました。市内の中学生たちのチャレンジを紹介します。

仕事場所 敷島堂

生産管理係長 甲斐宣亨さん

邑久中学校 原野友希さん・吉田昂司さん

Q どうしてこの職場の体験をしようと思ったのですか？

A いつも行っている店に行ってみたかったからです。(原野さん)

Q 仕事は、どんなことをしましたか？

A 和菓子を箱に詰めることなどです。(原野さん)

Q 仕事をする上で気を付けたことはありますか？

A 手を洗うなど、清潔にすることです。(吉田さん)

Q 大変だったことはありませんか？

A 分量を計るなど、慣れないことが多く大変でした。(吉田さん)

Q 中学生には、どんな気持ちで仕事に取り組んでほしいですか？

A ほかの人たちと仕事をし、その大変さを知って、いつも仕事をしている親などに感謝してほしいと思います。(甲斐さん)



お菓子を箱詰めしています



インタビューに答える甲斐さん

仕事場所 牛窓西幼稚園

園長 盛静香さん

牛窓中学校 森春菜さん

Q どうして、この職場の体験をしようと思ったのですか？

A 子どもが好きで興味があったからです。

Q 仕事はどんなことをしましたか？

A 園児と遊んだり、そうじなどをしたりしました。

Q 仕事をする上で気を付けたことはありますか？

A 一人の子だけでなく、全体に目を配りました。

Q どのように子どもと接していますか？

A 子どもたちに合わせて接しています。

Q 今回、チャレンジワークに来た人に、どんなふうに頑張ってもらいたいですか？

A 明るく元気に、率直な心を持って、体験をしてほしいです。そして、進路決定の参考にしてほしいです。(盛さん)



みんなと仲良く

仕事場所 飯山農園

事業主 飯山太一さん

牛窓中学校 渡辺いく子さん・岡崎悠児さん・室崎有美さん・山田亜希子さん

Q どうして、この職場の体験をしようと思ったのですか？

A 農業も野菜も好きだからです。(渡辺さん)

Q 仕事はどんなことをしましたか？

A 草抜きや大根の間引き、鶏のえさやりをしました。(渡辺さん)

Q 仕事をする中で大変だったことは何ですか？

A 腰が痛く、手足が冷たいことです。(岡崎さん)

Q 今回チャレンジワークに来た人にどんなふうに頑張ってもらいたいですか？

A しんどくても最後まで頑張ってもらいたいです。(飯山さん)



こんな大きいピーマンが採れました



飯山農園の飯山さん